

世田谷区立新校新築基本構想（案）について
（東大原小学校、守山小学校、北沢小学校の統合校）

（付議の要旨）

世田谷区立新校（東大原小学校、守山小学校、北沢小学校の統合校）新築基本構想（案）がまとまったので、報告する。

1 経緯

本計画は、平成25年9月に策定した「世田谷区立小・中学校の適正規模化・適正配置に関する具体的な方策（第2ステップ）」により、東大原小学校・守山小学校・北沢小学校の3校を統合するとともに、改築校に選定された東大原小学校敷地へ新校校舎の建設を行うこととしたものである。なお、北沢小学校については、今後10年程度、児童数の推移を見極めながら統合時期を判断するとしている。

平成26年1月より、3校の保護者、地域、学校関係者の代表の方々も委員とした「新校新築基本構想検討委員会」で議論し策定した。また、統合に伴い委員49名で構成した「新校準備会」の参加による「新校建設ワークショップ」への情報提供や、3月には住民説明会の開催、3校の児童、地域、保護者、教職員向けのアンケートも実施し、意見を反映した構想である。

2 基本構想（案）の概要

（1）基本方針

- 融和を図り、人間関係豊かな新たな学校づくり
- 多様な教育活動に対応できる学校づくり
- 環境にやさしく潤いのある学校づくり
- 地域に親しまれ訪れやすい学校づくり
- 児童と地域を守り、安全で安心できる学校づくり

（2）計画条件

教室数の設定

20学級（平成31年度までの予測最大学級数で設定）

【参考】平成26年5月現在の3校合計の児童数 552名

現時点で3校を統合した場合の想定学級数 18学級

基準延床面積の設定

8,311㎡（義務教育諸学校施設費国庫負担法施行令を基準とし、区が策定した標準設計指針・標準仕様書による）

【参考】既存校舎（現東大原小学校）の延床面積：約4,863㎡（11学級）

（3）計画の特色

配置計画

新校舎を北側に配置し、普通教室の良好な学習環境と整形で日当たりの良いグラウンドを確保するとともに、周辺環境を著しく変えないよう配慮する。また、体育館は敷地の東側に配置し、地域利用や非常時の避難所機能に対応できる動線とする。

平面ゾーニング計画

普通教室ゾーンは2～3階の南向きに配置し、自然採光と自然通風を確保する。また、多目的ルーム、図書室は建物中心に配置し、児童の交流に活用できる位置とする

に、地域開放としてエレベーターを中心とした管理区分が可能な仕組みをつくり、地域開放ゾーンとして計画する。特別支援教室ゾーンは南門に近い1階南西側の落ち着いた位置に配置する。職員室などの管理諸室ゾーンは昇降口及び校庭・校門を視認できる位置とする。また、体育館と校舎の間にピロティを設け、雨天時の児童の一時待機などに活用できる計画とする。給食ゾーンは北側に配置し、北門からの単独利用を可能にする。

動線計画

児童の教室移動の動線に配慮して、普通教室と特別教室はできるだけ同一階に配置する。また、登下校の動線に配慮し、適切な位置に昇降口や階段を設ける。体育館は東門に近接して配置し、地域住民も利用しやすい計画とする。また、給食等の搬出車両と児童の動線を明確に分離する。

外構計画

敷地周囲の道路に沿って歩道状空地を設け、児童と地域の安全を確保する。また、特別支援教室ゾーン前に庭を整備し、多様な屋外活動に活用できる計画とする。

防災計画

地域の防災拠点として、必要な施設を設けると共に、校庭・体育館・防災倉庫等の位置に配慮する。

環境への配慮

屋上緑化、太陽光発電、雨水利用等を行い、学校全体が児童の環境教育の場となる仕組みを整備する。

(4) 計画の概要

敷地概要	所在地	世田谷区大原1丁目4番6号
	敷地面積	約8,300㎡
建物概要	構造・階数	鉄筋コンクリート造、地上4階建
	延床面積	8,000㎡程度

主要室構成

普通教室(20)、ワークスペース(3)、特別支援教室(2)、特別教室(理科室、家庭科室、音楽室(2)、図工室、図書室等)、多目的ルーム、給食諸室、管理諸室、新BOP室、防災倉庫等

3 概算工事費

約25.8億円

4 工事工程(想定)

平成26年度	基本設計、仮校舎改修・仮設校舎設計
平成27年度	実施設計、仮校舎改修・仮設校舎設置工事 (仮校舎は現守山小学校を使用予定 一部仮設校舎を増築)
平成28・29年度	既存校舎解体工事、校舎新築工事、校庭整備工事
平成30年度	新校舎供用開始

5 今後のスケジュール(予定)

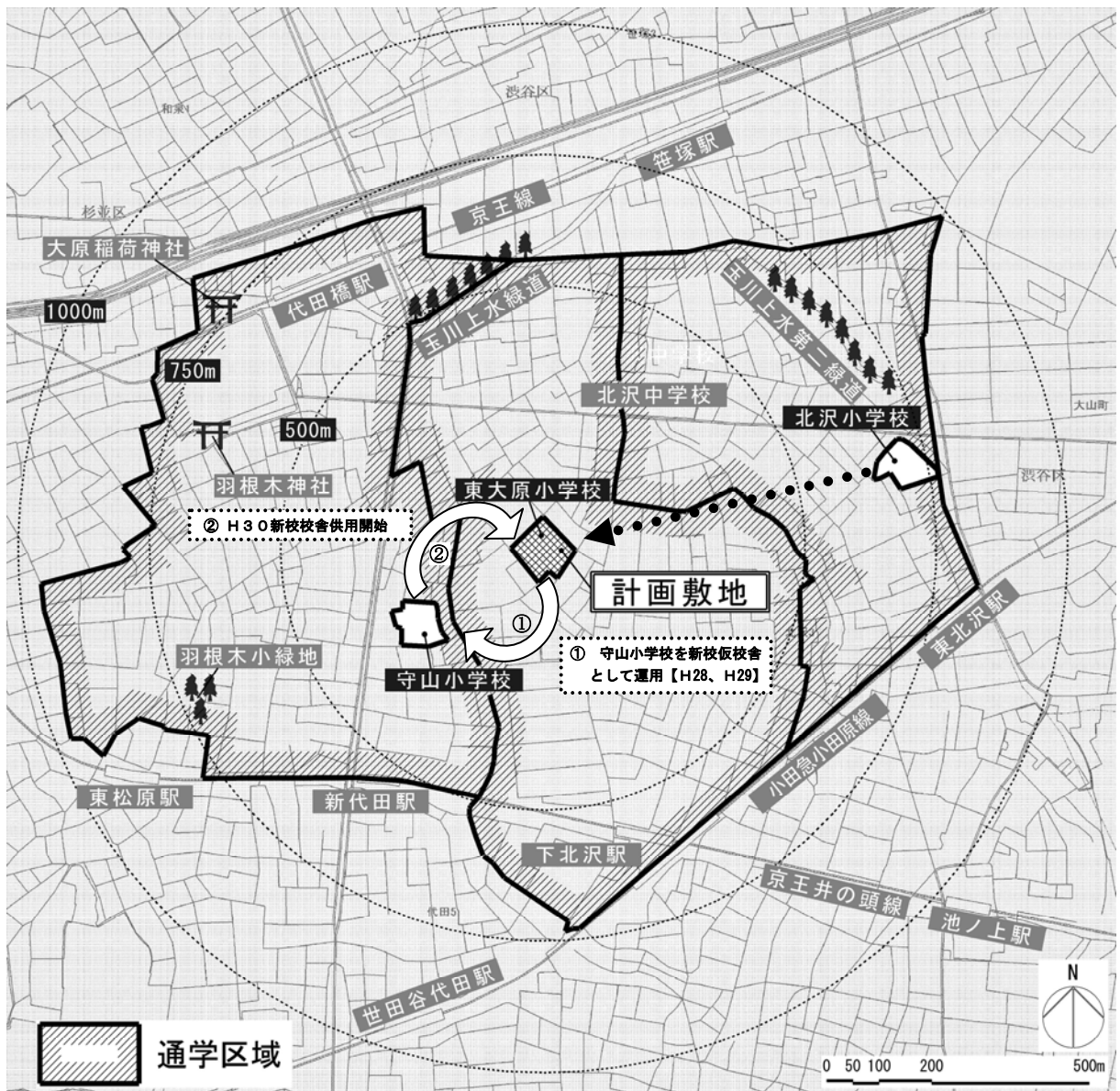
平成26年	7月22日	教育委員会報告
	24日	文教常任委員会報告
	7月28日	住民説明会

■敷地概要

- ・ 建築場所 世田谷区大原一丁目4番6号
- ・ 敷地面積 約8,300㎡

本敷地は小田急小田原線・京王井の頭線「下北沢駅」から北へ約600m、京王線「代田橋駅」から南東へ700mに位置し、閑静な住宅地に立地している。敷地周辺には玉川上水緑道、玉川上水第二緑道、羽根木小緑地が点在し、緑豊かな環境に加え、羽根木神社、大原稻荷神社といった文化財も存在する。

【敷地周辺地図】

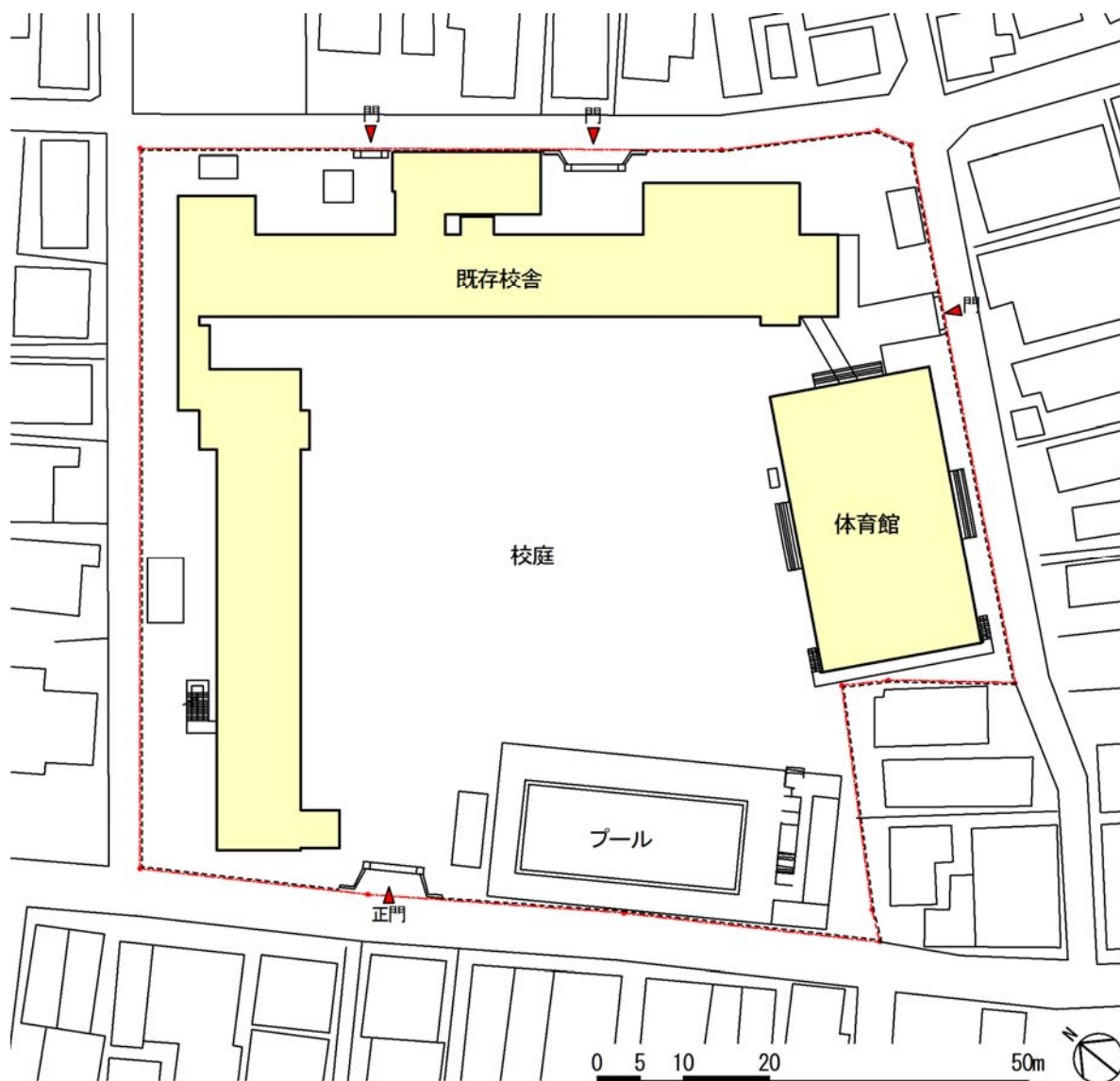


※北沢小学校については、今後10年程度、児童数の推移を見極めながら統合時期を判断していく。

■既存敷地・校舎概要

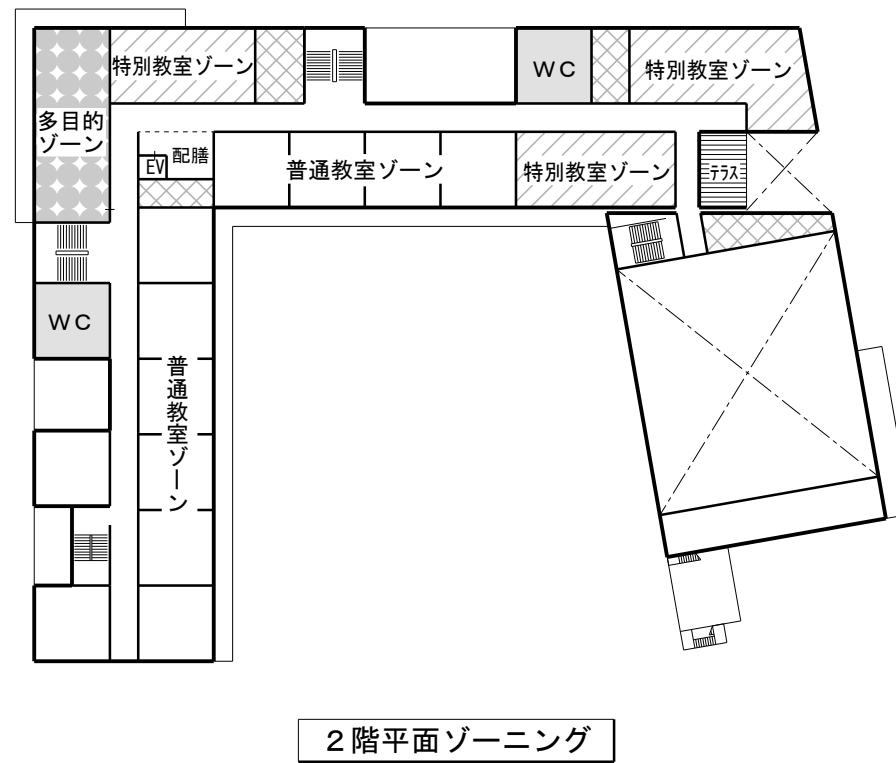
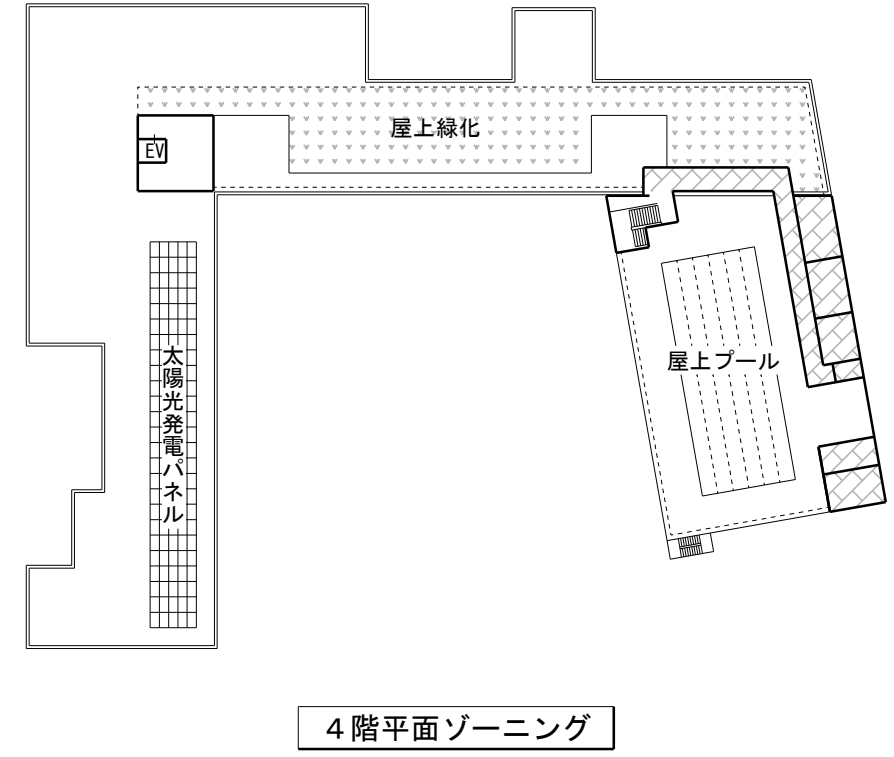
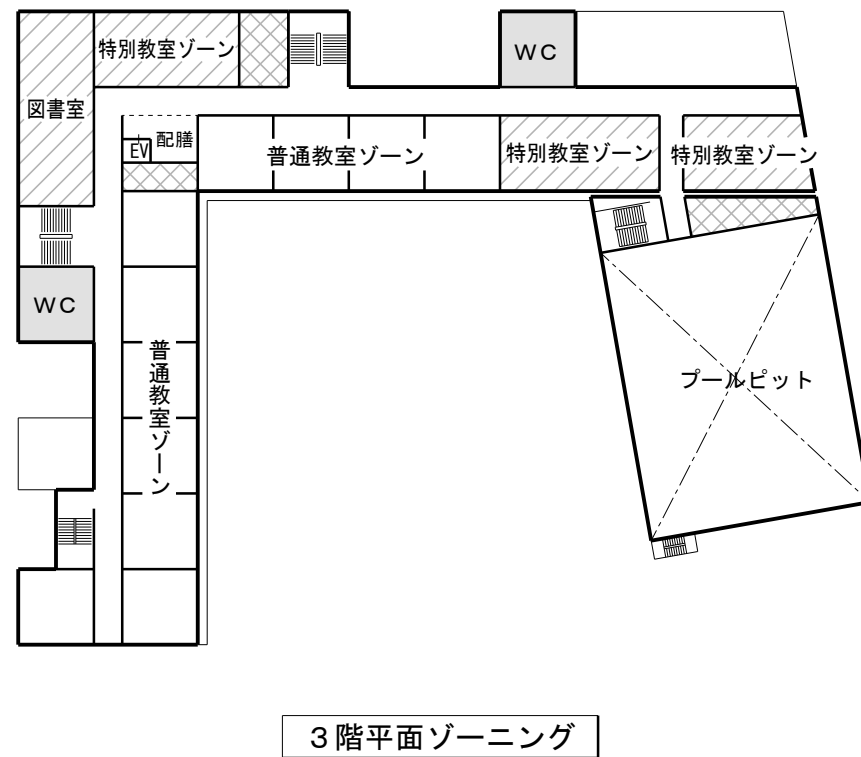
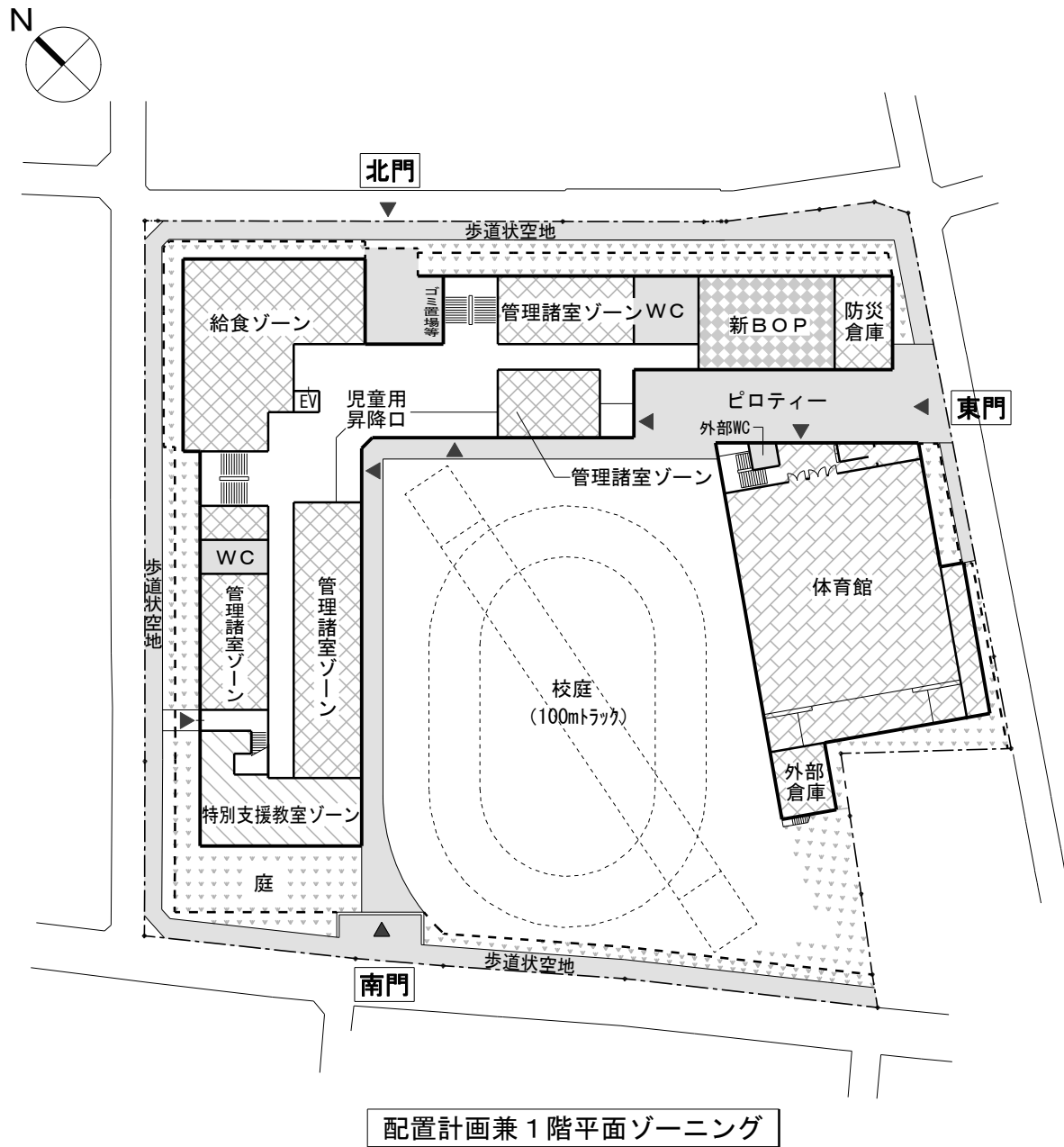
- | | |
|----------|---|
| 1) 敷地面積 | 約 8,300 m ² (校庭面積 約 2,500 m ²) |
| 2) 延床面積 | 約 4,863 m ² |
| 3) 規模・構造 | 地上3階・鉄筋コンクリート造 |

既存校舎配置図



■配置計画・ゾーニング計画

- 1) 敷地面積 約8,300㎡ (校庭面積 約3,100㎡)
- 2) 延床面積 約8,000㎡
- 3) 規模・構造 地上4階・鉄筋コンクリート造



- 凡例
- : 普通教室ゾーン
 - ▨ : 特別教室ゾーン
 - ▩ : 多目的ゾーン
 - ▧ : 緑地
 - ▤ : 管理諸室ゾーン
 - ▦ : 特別支援教室ゾーン
 - ▥ : 運動ゾーン
 - ▲ : 出入口

